

Oshu Heritage

～ときを越え
受け継がれるもの～

No.33

ホタル川

＝前沢区字山下＝



①木々に囲まれ、豊かな自然の中を流れるホタル川と遊歩道 ②住民の手で小川の環境を保全 ③こしほは6月下旬からゲンジボタルが飛び始めた

前沢区の旧町内にある熊野神社。その参道を横切り、ホタル川は北から南へと流れを進める。この川は、もともと前沢水路という名称。寿安上堰（岩堰川）の枝堰として、地域の水田を潤し続けてきた。千田左馬・勝則父子と遠藤大学が、後藤寿庵の意志を継ぎ完成させた寿安上堰。前沢水路は、千田左馬の嫡子である勝則が、寿安上堰から水を引いたものといわれている。

その前沢水路に、ゲンジボタルが生息すると確認されたことを契機に「ゲンジボタルの飛び交うまちづくり」と銘打った事業が始まつた。ゲンジボタルの生息に適した環境を整え、ホタル川は平成3年に完成。小川とともに遊歩道も整備し、地域住民の散歩道として親しまれている。

豊かな自然に生息するゲンジボタル。ホタル川のせせらぎと、ホタルの放つ穏やかな輝きは安らぎを与えてくれる。

広告



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。

※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約29円です。】